

商工会支援の“ポイント” 各種商工会支援メニューについて

商工会ならではの支援を活用し、自社の経営力強化につなげましょう。

専門家派遣支援

新分野進出、新商品開発、生産方法の見直し等に対し、より専門的な知識でアドバイスが受けられるように、専門家を派遣します。商工会員は無料で相談することができます。

各種補助金申請支援

事業者のニーズにあわせて必要な国・県など各種補助金、支援制度をタイムリーに紹介します。また、補助金申請に係る書類作成や手続き等をサポートしています。

継続した支援

各種補助金の採択後についても継続して支援を実施します。商工会職員が積極的に事業所を巡回し、経営状況や課題について具体的な解決策を提案します。

平成30年度に向けた補助制度の紹介

平成29年から継続して募集になる補助金を紹介します。補助金を有効に活用し、新たな取組に挑戦しましょう。（※記載内容については、参考として平成29年度の内容になっています。）

■革新的ものづくり・商業・サービス開発支援事業

- ❖概要 経営力向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等の経費の一部を補助します。
- ❖補助内容 補助対象経費の3分の2以内(上限額は対象の4類型によって異なります)
- ❖受付窓口 秋田県中小企業団体中央会(本部電話 018-863-8701)

■サービス等生産性向上IT導入支援事業

- ❖概要 生産性向上(バックオフィス業務等の効率化や新たな顧客獲得等の付加価値向上)を実現するためにITツール(ソフトウェア、サービス等)を導入する経費の一部を補助します。
- ❖補助内容 補助対象経費の3分の2以内(上限は調整中)
- ❖受付窓口 サービス等生産性向上IT導入支援事業 コールセンター(電話 0570-013-330)

■経営力向上計画の策定

- ❖概要 人材育成、コスト管理のマネジメントの向上や設備投資等、事業者の経営力を向上させるための取組内容等を記載した事業計画を作成します。
- ❖補助内容 機械及び装置の固定資産税の軽減(資本金1億円以下の会社等を対象とし、3年間半減)や金融支援等(低利融資、債務保証等)の特例措置を受けることができます。
- ❖受付窓口 中小企業庁 環境事業部企画課(電話 03-3501-1957)

■小規模事業者販路開拓支援事業(小規模事業者持続化補助金)

- ❖概要 持続的发展を後押しするため、小規模事業者が、商工会の支援を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って取り組む販路開拓や業務効率化(生産性向上)等を支援します。
- ❖補助内容 補助対象経費の3分の2以内(上限額50万円 ※共同事業の場合、100～500万円)
- ❖受付窓口 最寄りの商工会または商工会連合会(電話 018-863-8493)

■がんばる中小企業応援事業(製造業)【秋田県】

- ❖概要 新商品の開発、新分野進出、新たな生産方法の導入等、自社の競争力強化を図る取組を支援します。
- ❖補助内容 補助対象経費の3分の1または2分の1以内(上限1,000万円)
- ❖受付窓口 秋田県産業労働部地域産業振興課(電話 018-860-2241)

企業経営にプラス^{plus}するワンポイント情報誌

あきた Biz

秋田県商工会連合会報
Akita Prefectural Federation of
Societies of Commerce and Industry

2018
February
Vol.529



横浜電子工業(株) 設備の組付作業に取り組む 技術課 佐藤凌太さん(平成29年4月入社・秋田高専卒)

製造業の収益向上を支援 様々な支援制度を活用しましょう

現在、製造業が直面する大きな課題のひとつとして、収益性の低さが挙げられており、大企業と中小企業の収益力を比べた場合、小規模になるほど低くなっています。(2017年ものづくり白書)

製造業を取り巻く環境は大きく変化しており、既存路線において良いモノを作るだけでは、生き残るのが難しくなっています。新しい付加価値の創出や生産性の向上により、収益性の弱みを克服することが、事業者の持続的な経営への第一歩です。

今回は、新設備の導入により外注していた業務を内製化することで、対応力が強化された事例などをご紹介します。

商工会では事業者の皆さまが自社の経営状況を把握し、改善を図るための支援を実施しております。様々な支援制度を上手に活用し、新たな取組に挑戦しましょう。

食事提供を効率的に行うため最新の機器を導入するとともに、旬の食材を半加工状態で小分けにして冷凍保存することにより、食材の長期保存が可能となり、生産性が向上し粗利益のアップにつながりました。